

令和 5（2023）年度
医学部 医学科
入学試験要項

「至誠仁術」入試（専願制）

「至誠仁術」入試（併願制）

一般選抜（前期）

一般選抜（大阪府地域枠）※認可申請中

一般選抜（後期）

大学入学共通テスト利用選抜

大阪医科薬科大学

目 次

建学の精神	1
医学部医学科 アドミッションポリシー（入学者受入の方針）	1
募集人員	4
併願可否	4
試験日程	5
出願資格	6
「至誠仁術」入試（専願制）	8
「至誠仁術」入試（併願制）	11
一般選抜（前期）	14
一般選抜（大阪府地域枠）	17
一般選抜（後期）	18
大学入学共通テスト利用選抜	21
一般選抜2次試験について	24
試験場案内図	25
受験者心得	28
不正行為について	29
新型コロナウイルス感染症に係る対応について	29
出願手続きについて	31
入学手続	33
納入金・その他	35
大阪府地域医療確保修学資金貸与制度（地域枠）について	37
障がい等により受験上・修学上の配慮を必要とする場合の事前相談について	38
医学部入学試験（1次試験）成績開示申請について	39

個人情報の取り扱いについて

受験生の皆様が本学を受験する際に提出された出願書類（出願確認票、調査書など）に記載された内容等、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、本学におきまして入学者選抜に関する業務（入学試験実施、合否判定、入学手続きなど）、入学後の学籍管理、学習指導および学生支援に関する業務や入学者選抜に係る統計調査・分析を行うために利用し、その他の目的に利用することはありません。

なお、この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行う場合があります。業務委託に際し、いただいた個人情報の全部または一部を受託業者に提供する事がありますが、適正と認められる委託先を選定し、個人情報の保護に関する契約を取り交わすとともに、適切な管理を実施します。

建学の精神

『医療人育成機関の使命は、教育と研究であり、またこれらは医療の実践に活かすことで達成される』

大阪医科大学の前身となる大阪高等医学専門学校は、旧財団法人大阪高等医学専門学校を設立した吉津度（よしづわたる）の唱える「医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。」との理念の下、卒業生が医人として「救世仁術」の域に達することを念じて、昭和2年に開設され、昭和27年には大阪医科大学となり、現在に至っています。大阪医科大学では、吉津度の唱えた『医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。』を建学の精神としています。

大阪薬科大学の前身となる大阪道修薬学校は、薬業界の創始期にあった明治37年に、薬種商、売薬業者、製薬業者の社員に広く薬学学修の機会を与えるという使命を担って建学されました。その後我が国最初の女子薬専となる帝国女子薬学専門学校へと引き継がれ、昭和25年には男女共学の大阪薬科大学となり現在に至っています。こうした歴史と伝統を受け継ぎ大阪薬科大学は、『自助自立した精神を涵養し、深く薬学の知識を授けることにより、豊かな人間性を備えた薬剤師・薬学人を養成し、もって人類の福祉と文化の向上に寄与する』ことを建学の精神としています。

大阪医科薬科大学の設立に当たっては、この双方の建学の精神を受け継ぎながら、『医療人育成機関の使命は、教育と研究であり、またこれらは医療の実践に活かすことで達成される』を建学の精神と定め、医薬看を持つ医療系総合大学として、広く医療人の育成を使命とすることとし、教育と研究双方の実践、臨床現場における実務教育の充実、多職種連携教育の強化を目指すこととしています。

医学部 医学科

アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

本学医学部は、昭和2年（1927年）に開設されて以来、約9,500人の卒業生を送り出しており、建学の精神「医療人育成機関の使命は、教育と研究であり、またこれらは実地の医療に活かすことで達成される」と学是「至誠仁術」をもとに、今後さらに発展していくことを目指しています。

その建学の精神を具現化した本学の理念・目的及び医学部の目的は以下のとおりです。

本学の理念（学則第1条）

大阪医科薬科大学（以下、「本学」という。）は、建学の精神及び学是（至誠仁術）に基づき、国際的視野に立った教育、研究或いは良質な医療の実践をとおして、人間性豊かで創造性に富み人類の福祉と文化の発展に貢献する医療人を育成する。

本学の目的（学則第2条）

本学は、前条の理念に基づき、豊かな人間性と国際的視野を備えた次の人材を育成することを目的とする。

- (1) 人類共通の課題である健康の維持増進並びに疾病の予防と克服及び苦痛の軽減に努める人材
- (2) 変化する社会に対応し最新の知識と最良の技術を生涯学び続ける人材
- (3) 地域医療から世界に通じる研究開発にわたる領域で探究心を持って活躍する人材

医学部の目的（医学部規程第2条）

学則に定める本学の目的に基づき、医学部医学科の目的は、次の各号のとおりとする。

- (1) 生命の尊厳と人権の尊重を基本に、人々の生き方や価値観を尊重できる豊かな人間性を育成する。
- (2) 多様な人材と共同し、医学や医療の分野で国際的に通用する新しい知識や技術を創造できる能力を育成する。
- (3) 科学的知識と倫理的判断に基づき、疾病および治療に関する専門知識、情報や技術を効果的に活用した医療が実践できる能力を育成する。
- (4) 医師として地域社会の特性を学び、多職種と連携し協働してさまざまな健康課題に取り組むことができる能力を育成する。

(5) 医師として専門能力を自律的に探求し、継続的に発展させる基本的姿勢を育成する。

求める学生像

本学は、6年間のカリキュラムの履修を通して、理念に沿った医師や医学研究者を育成するため、次のような資質をもつ人材を求めています。

1. 医学を学ぶ明確な目的と意欲をもっている人
2. 医学を学ぶために必要な基礎学力、応用力、思考力、判断力、表現力をもっている人
3. 人に対する思いやりと豊かな人間性、および高い倫理性をもっている人
4. 他の人の意見を尊重し、コミュニケーション能力を涵養できる人
5. 知的好奇心と探究心をもって、自ら生涯にわたり課題の発見と解決に取り組むことのできる人
6. 柔軟な思考ができ、多様化と国際化に向かう現代社会に適応できる人

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学で医学を学ぶためには、全人的な素養を身につけていることに加え、次の教科・科目について幅広い基礎学力と応用力を身につけていることが望まれます。

1. 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bについての理解、数学的・論理的に思考し表現する能力
2. 理科：物理、化学、生物についての知識、科学的知識・思考にもとづいた判断力と探求心
3. 外国語：英語についての読解力・表現力と英語による基礎的なコミュニケーション能力
4. 国語：日本語文章の読解力・構成力、および日本語による表現力
5. 地理歴史・公民：世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済についての基礎的な知識

入学者選抜の基本方針

本学では「求める学生像」に沿った人材を選抜するため、一般選抜のほか、大学入学共通テスト利用選抜、「至誠仁術」入試、および指定校制推薦入試を実施しています。

1. 一般選抜（前期・後期）

数学・理科・英語の学力試験により基礎学力、思考力、応用力を評価するとともに、調査書、小論文、および面接により意欲、資質、表現力を見極め、総合的な評価・判定により合格者を決定します。

2. 大学入学共通テスト利用選抜

大学入学共通テストにより数学・理科・英語・国語についての基礎学力を評価するとともに、調査書、小論文、および面接により意欲、資質、表現力を見極め、総合的な評価・判定により合格者を決定します。

3. 「至誠仁術」入試（専願制）

調査書、志望理由書、活動報告書、志願者評価書、複数回の面接、および小論文により、これまでのさまざまな活動、資質、表現力を見極めるとともに、基礎学力については大学入学共通テストの数学・理科・英語・国語・地理歴史と公民の結果を参考にして、総合的な評価・判定により合格者を決定します。なお、「至誠仁術」入試（専願制）では、本学の建学の精神に賛同し、学是を理解した上で「是非とも大阪医科薬科大学において学びたい」という明確な意志を持っていることを重視します。

4. 「至誠仁術」入試（併願制）

大学入学共通テストにより数学・理科・英語・国語についての基礎学力を評価するとともに、調査書、活動報告書、志願者評価書、小論文および面接によりこれまでのさまざまな活動、資質、表現力を見極め、総合的な評価・判定により合格者を決定します。なお、「至誠仁術」入試（併願制）では、本学の建学の精神に賛同し、学是を理解した上で「是非とも大阪医科薬科大学において学びたい」という強い希望を持っていることを重視します。

5. 指定校制推薦入試（専願制）

学力試験および英語資格・検定試験により数学・理科・英語についての基礎学力を評価するとともに、調査書、自己推薦書、小論文、面接により、本学で医学を学ばんとする意欲、資質、表現力を確認し、総合的な評価・判定により合格を決定します。

募集人員

医学部 医学科	110名 (112名 ^{※2})
---------	-------------------------------

総合型選抜 ^{※1}		学校推薦型 選抜	一般選抜			
「至誠仁術」 入試 (専願制)	「至誠仁術」 入試 (併願制)	指定校制 推薦入試 (専願制)	一般選抜 (前期)	一般選抜 (大阪府地域枠)	一般選抜 (後期)	大学入学 共通テスト 利用選抜
3名	5名	2名	75名	2名 ^{※2}	15名	10名

※1 選考の結果、学力等が各選考の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。そのような場合は、原則として一般選抜（前期）の合格者で補充します。

※2 一般選抜（大阪府地域枠）については現在認可申請中であり、一部変更となる可能性があります。

併願可否

全ての入試を併願することができます。^{※1※2※3}

- ※1 但し、「至誠仁術」入試（専願制）の最終合格者となった時点で、その他の入試は受験不可となります。
- ※2 但し、指定校制推薦入試（専願制）の合格者となった時点で、その他の入試は受験不可となります。
- ※3 但し、一般選抜（大阪府地域枠）の2次試験合格者となった場合は、当該選抜での入学の確約が前提です。

試験日程

種別区分		総合型選抜		一般選抜		
入試名称		「至誠仁術」 入試（専願制）	「至誠仁術」 入試（併願制）	一般選抜 （前期・地域枠 ^{※1} ）	一般選抜 （後期）	大学入学共通 テスト利用選抜
出願期間		2022年 9月26日（月） ～ 2022年 10月5日（水）	2022年 11月14日（月） ～ 2022年 11月23日（水・祝）	2022年 12月12日（月） ～ 2023年 1月24日（火）	2022年 12月12日（月） ～ 2023年 2月27日（月）	2022年 12月12日（月） ～ 2023年 1月13日（金）
1次試験	試験日	（書類選考）	2023年 1月14日（土） 1月15日（日） （大学入学共通テスト）	2023年 2月10日（金）	2023年 3月10日（金）	2023年 1月14日（土） 1月15日（日） （大学入学共通テスト）
	合格発表日	2022年 11月2日（水）	2023年 2月15日（水）	2023年 2月17日（金）	2023年 3月15日（水）	2023年 2月22日（水）
2次試験	試験日	2022年 11月5日（土） 11月6日（日）	2023年 3月12日（日）	2023年 2月19日（日） ^{※2}	2023年 3月17日（金）	2023年 2月28日（火）
	合格発表日	2022年 11月11日（金）	2023年 3月15日（水）	2023年 2月22日（水）	2023年 3月20日（月）	2023年 3月1日（水）
最終試験	試験日	2023年 1月14日（土） 1月15日（日） （大学入学共通テスト）	/	/	/	/
	合格発表日	2023年 2月15日（水）	/	/	/	/
入学手続締切		2023年 2月24日（金）	2023年 3月22日（水）	2023年 3月3日（金）	2023年 3月27日（月）	2023年 3月10日（金）

※1 一般選抜（大阪府地域枠）は認可申請中

※2 繰り上げ合格候補者対象2次試験は、3月2日（木）に実施（2次試験日は選択できません。）

出願資格

1. 「至誠仁術」入試（専願制）

次の（１）～（５）いずれかの要件を満たし、かつ（６）および（７）のすべての要件を満たす者

- （１）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和５（２０２３）年３月に卒業見込みの者
- （２）通常の課程による１２年の学校教育を令和５（２０２３）年３月に修了見込みの者
- （３）外国において学校教育における１２年の課程を令和５（２０２３）年３月３１日までに修了見込みの者
- （４）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和５（２０２３）年３月に修了見込みの者（在外教育施設にあっては、令和４（２０２２）年度中に修了した者を含む）
- （５）本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、在籍している学校の課程を令和５（２０２３）年３月までに修了見込みの者
- （６）令和５年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験する者
- （７）合格した場合、入学を確約できる者

2. 「至誠仁術」入試（併願制）

次の（１）～（５）いずれかの要件を満たし、かつ（６）の要件を満たす者

- （１）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和４（２０２２）年３月に卒業した者および令和５（２０２３）年３月に卒業見込みの者
- （２）通常の課程による１２年の学校教育を令和４（２０２２）年３月に修了した者および令和５（２０２３）年３月に修了見込みの者
- （３）外国において学校教育における１２年の課程を令和３年（２０２１）年度中あるいは令和４（２０２２）年度中に修了した者および令和５（２０２３）年３月３１日までに修了見込みの者
- （４）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和４（２０２２）年３月に修了した者および令和５（２０２３）年３月に修了見込みの者（在外教育施設にあっては、令和３（２０２１）年度中に修了した者を含む）
- （５）本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、在籍している学校の課程を令和３（２０２１）年４月から令和４（２０２２）年３月までの間に修了した者および令和５（２０２３）年３月までに修了見込みの者
- （６）令和５年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験する者

3. 一般選抜（前期・後期）

次の（１）～（７）のいずれかの要件を満たす者

- （１）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および令和５（２０２３）年３月に卒業見込みの者
- （２）通常の課程による１２年の学校教育を修了した者および令和５（２０２３）年３月に修了見込みの者
- （３）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者および令和５（２０２３）年３月３１日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- （４）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和５（２０２３）年３月３１日までに修了見込みの者
- （５）文部科学大臣の指定した者
- （６）大学入学資格検定規程（昭和２６年文部省令第１３号）により大学入学資格検定に合格した者または高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）により高等学校卒業程度認定試験に合格した者および令和５（２０２３）年３月３１日までに合格見込みの者で、令和５（２０２３）年３月３１日において１８歳に達している者
- （７）本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和５（２０２３）年３月３１日において１８歳に達している者

4. 一般選抜（大阪府地域枠）

出願資格3. のいずれかの要件を満たし、かつ、次の（1）（2）の要件を満たす者

- （1）卒業後、大阪府内で周産期、小児、救急医療、総合診療の分野や、比較的医師数の少ない地域の公立病院等で勤務する意志のある者
- （2）合格した場合、入学を確約できる者

5. 大学入学共通テスト利用選抜

出願資格3. のいずれかの要件を満たし、かつ、令和5年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験する者

■ 個別の入学資格審査

個別の入学資格審査は、令和5（2023）年3月31日までに満18歳に達している者で次の（1）、（2）のいずれかに該当する方が対象です。

- （1）文部科学大臣の指定したもの以外の外国の学校を卒業した者または卒業見込みの者
- （2）専修学校や各種学校での学習歴または社会での実務経験等があり、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

入学資格審査を希望する方は以下の期限までに個別資格審査申請書（本学受験生サイトからダウンロード可能）に必要書類を添えて、本学 学務部 入試・広報課まで送付してください。申請期日以降の申請は、いかなる理由があっても受理しません。

また、審査を受ける必要があるか判断に迷う場合は、申請期日を考慮の上で必ず、本学 学務部 入試・広報課（072-684-7117直）へ事前相談してください。

「至誠仁術」入試（専願制）	令和4（2022）年9月21日（水）（必着）
「至誠仁術」入試（併願制）	令和4（2022）年11月2日（水）（必着）
上記以外の入試	令和4（2022）年12月2日（金）（必着）

「至誠仁術」入試（専願制）

■ 選抜種別 総合型選抜

■ 募集人員 3名

■ 入学検定料 32,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和4（2022）年9月26日（月）から令和4（2022）年10月5日（水）まで

※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。

※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

(1) 出願確認票	Web出願システムの登録完了画面から印刷してください。
(2) 調査書	文部科学省指定の様式により出身学校長が作成したもので、厳封されたもの。ただし、令和4（2022）年9月1日以降に発行されたものに限りません。また、出願時点で最新の成績・出欠状況等の記載されたものをご提出ください。
(3) 志望理由書	本学所定の用紙を印刷し、作成したもの。 記入にあたっては受験者本人が楷書で明瞭に記入してください。
(4) 活動報告書	本学所定の用紙を印刷し、作成したもの。 記入にあたっては、ワープロソフトを使用してもかまいません。
(5) 志願者評価書	①志願者（あなた）をよく把握し、客観的な評価ができる方2名に1通ずつ（計2通）作成してもらってください。なお、2名のうち1名については「活動報告書」の項目3. に記載した内容にかかわりの深い方に評価をお願いしてください。 ②本学所定の用紙を印刷し、作成してください。志願者評価書は1通ずつ封筒に入れ、評価者自身が厳封したものを提出してください。 ③署名欄は評価者自筆の上、押印してください。その他の内容の記入にあたってはワープロソフトを使用してもかまいません。

※（3）～（5）の様式は本学受験生サイトからダウンロード可能です。

■ 受験票送付

令和4（2022）年10月12日（水）に本学より一斉発送します。

10月17日（月）になっても届かない場合は、10月18日（火）～19（水）に本学までお問い合わせください。

■ 1次試験

[1] 試験日 —

[2] 試験場 —

[3] 試験内容

書類選考

[4] 選抜基準

調査書、志望理由書、活動報告書、志願者評価書により、これまでの活動、成果、意欲、熱意や他者と協働する力等を総合的に評価します。

[5] 合格発表

日時：令和4（2022）年11月2日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号、2次試験集合場所および時間を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示します。

注意：電話や郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。

ホームページの誤操作、読み違いを理由とした2次試験の欠席は一切認めません。

■ 2次試験

[1] 試験日

令和4（2022）年11月5日（土）・11月6日（日）

[2] 試験場

本学 本部キャンパス（案内図は25ページ）

[3] 試験内容

小論文（1日目）・面接試験（1日目・2日目）

注意：受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。

集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

[4] 選抜基準

出願時に提出された調査書、志望理由書、活動報告書、志願者評価書、出願確認票を面接時の資料として活用し、小論文および複数回の面接試験を実施します。

医学を学ぶ動機、医学に対する熱意や情熱、思考力、判断力、表現力、倫理性、他者と協働する力、主体的に行動する力、コミュニケーション能力等のアドミッションポリシーに掲げる資質・能力について、小論文に書かれた内容や、面接で与えられた質問・課題に対する応答等を通じて総合的に評価し、判定を行います。

[5] 合格発表

日時：令和4（2022）年11月11日（金） 13時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に通知書等を送付します。

注意：電話や郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。

[6] 2次試験合格者および繰り上げ合格候補者手続

2次試験合格者および繰り上げ合格候補者の方は、指定様式により大学入試センターから送付された令和5年度「成績請求票」（私立大学・公私立短期大学用）を本学まで送付してください。詳細は2次試験合格発表時に通知します。

■ 最終試験

[1] 試験日

令和5（2023）年1月14日（土）・1月15日（日）

[2] 試験場

大学入学共通テスト受験地

[3] 試験内容

大学入学共通テスト

[4] 選抜基準

大学入学共通テストについて、下表に記した配点で得点率が概ね75%以上であること。

[科目・配点]

教科	科目（出題範囲）	配点
国語	「国語」	100点
数学	「数学Ⅰ・数学A」, 「数学Ⅱ・数学B」 2科目必須	200点 (各100点)
地理歴史 公民	地理歴史「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 および公民「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」の7科目の中から1科目選択	50点
理科	「物理」, 「化学」, 「生物」の3科目の中から2科目選択	200点 (各100点)
外国語	「英語」	200点
配点合計		750点

※ 「地理歴史、公民」については、2科目を受験している場合には第1解答科目の成績を用います。
また、大学入学共通テストが100点満点のため50点に換算します。

※ 「国語」については、大学入学共通テストが200点満点のため100点に換算します。

※ 「英語」については、大学入学共通テストのリーディングが100点満点、リスニングが100点満点のため、リーディングを160点、リスニングを40点に換算します。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年2月15日（水） 17時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に合格通知書および入学に関する手続書類を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。

■ 繰り上げ合格

2次試験合格者発表と同時に繰り上げ合格候補者（補欠）も発表します。繰り上げ合格候補者の発表は受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に文書を送付します。

なお、正式な合格は下記要領により本学からの合格通知があった時点で確定します。繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。

【要 領】

1. 当該選抜において欠員が生じた場合、最終試験の選抜基準を満たした繰り上げ合格候補者の中から順次繰り上げて合格者を決定し、通知します。
2. 繰り上げ合格候補者への合格通知は、電話により本学入学の意志確認ができた方について、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に郵送します。
3. 指定期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとします。

■ 入学手続

詳細は本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年2月24日（金） 15時00分

「至誠仁術」入試（併願制）

■ 選抜種別 総合型選抜

■ 募集人員 5名

■ 入学検定料 32,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和4（2022）年11月14日（月）から令和4（2022）年11月23日（水・祝）まで

※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。

※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

(1) 出願確認票	Web出願システムの登録完了画面から印刷してください。
(2) 調査書	①文部科学省指定の様式により出身学校長が作成したもので、厳封されたもの。ただし、令和4（2022）年9月1日以降に発行されたものに限りません。 ②高等学校卒業見込みの者は、出願時点で最新の成績・出欠状況等の記載されたものをご提出ください。
(3) 活動報告書	本学所定の用紙を印刷し、作成したもの。 記入にあたっては、ワープロソフトを使用してもかまいません。
(4) 志願者評価書	①志願者（あなた）をよく把握し、客観的な評価ができる方2名に1通ずつ（計2通）作成してもらってください。なお、2名のうち1名については「活動報告書」の項目3.に記載した内容にかかわりの深い方に評価をお願いしてください。 ②本学所定の用紙を印刷し、作成してください。志願者評価書は1通ずつ封筒に入れ、評価者自身が厳封したものを提出してください。 ③署名欄は評価者自筆の上、押印してください。その他の内容の記入にあたってはワープロソフトを使用してもかまいません。

※（3）（4）の様式は本学受験生サイトからダウンロード可能です。

■ 受験票送付

受験票は令和4（2022）年11月30日（水）に本学より一斉に発送します。

12月5日（月）になっても届かない場合は、12月6日（火）～7（水）に本学までお問い合わせください。

■ 大学入学共通テスト成績請求票提出

期間：令和4（2022）年12月15日（木）～令和4（2022）年12月23日（金）

受験票到着後、上記期間中に大学入試センターから送付された令和5年度「成績請求票」（私立大学・公私立短期大学用）を指定様式の所定欄に貼付し、本学まで送付してください。

様式は本学受験生サイトからダウンロードしたものを使用してください。郵送上のトラブルを防ぐため、配送記録が残る郵送方法をご選択ください。

■ 1次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年1月14日（土）・15日（日）

[2] 試験場

大学入学共通テスト受験地

[3] 試験内容

大学入学共通テスト

[4] 選抜基準

大学入学共通テストについて、下表に記した科目・配点で得点率概ね80%を基準として判定を行う。

[科目・配点]

教科	科目（出題範囲）	配点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点
数学	「数学Ⅰ・数学A」, 「数学Ⅱ・数学B」 2科目必須	200点 (各100点)
理科	「物理」, 「化学」, 「生物」の3科目の中から2科目選択	200点 (各100点)
外国語	「英語」	200点
配点合計		700点

※ 「英語」については、大学入学共通テストのリーディングが100点満点、リスニングが100点満点のため、リーディングを160点、リスニングを40点に換算します。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年2月15日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号、2次試験集合場所および時間を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に通知書等を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。ホームページの誤操作、読み違えを理由とした2次試験の欠席は一切認めません。

■ 2次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年3月12日（日）

[2] 試験場

本学 本部キャンパス（案内図は25ページ）

[3] 試験内容

小論文・面接試験

注意：受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

[4] 選抜基準

出願時に提出された調査書、活動報告書、志願者評価書、出願確認票を面接時の資料として活用し、小論文および複数回の面接試験を実施します。

医学を学ぶ動機、医学に対する熱意や情熱、思考力、判断力、表現力、倫理性、他者と協働する力、主体的に行動する力、コミュニケーション能力等のアドミッションポリシーに掲げる資質・能力について、小論文に書かれた内容や、面接で与えられた質問・課題に対する応答等を通じて総合的に評価し、判定を行います。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年3月15日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に合格通知書および入学に関する手続書類を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。

■ 繰り上げ合格

2次試験合格者発表と同時に繰り上げ合格候補者（補欠）も発表します。繰り上げ合格候補者の発表は受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に文書を送付します。

なお、正式な合格は下記要領により本学からの合格通知があった時点で確定します。繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。

【要 領】

1. 入学予定者に欠員が生じた場合に限り、順次繰り上げて合格者を決定し、通知します。
2. 繰り上げ合格候補者への合格通知は、電話により本学入学の意志確認ができた方について、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に郵送します。
3. 指定期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとなります。

■ 入学手続

詳細は、本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年3月22日（水） 15時00分

一般選抜（前期）

■ 選抜種別 一般選抜

■ 募集人員 75名

■ 入学検定料 60,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和4（2022）年12月12日（月）から令和5（2023）年1月24日（火）まで

※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。

※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

(1) 出願確認票	Web出願システムの登録完了画面から印刷してください。
(2) 調査書	<p>①文部科学省指定の様式により、出身学校長が作成したもので、厳封されたもの。ただし、令和4（2022）年9月1日以降に発行されたものに限りません。</p> <p>②高等学校卒業見込みの者は、出願時点で最新の成績・出欠状況等の記載されたものをご提出ください。</p> <p>③複数の入試種別を併願する場合に、同時に登録する場合も1通の提出で出願可能です。ただし、別々に出願登録（追加登録）する場合は登録ごとに1通ご提出ください。</p> <p>【調査書が発行できない場合の取り扱い】</p> <p>④外国において学校教育における12年の課程を修了した者（または見込者）は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」を提出してください。なお、日本の高等学校にも在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑤高等学校卒業程度認定試験合格者または従前の大学入学資格検定試験合格者は「合格成績証明書（見込者は合格見込成績証明書）」を提出してください。合格証明書は不要です。なお、免除科目がある場合は、その科目に関する高等学校等の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑥大学入学者選抜実施要項に基づき、高校卒業後5年以上を経過して「調査書」に指導に関する記録が記載できない場合は、その旨記載がある「調査書」を提出してください。そのような形で「調査書」が提出できない場合は「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。「成績証明書」および「調査書」が発行できない場合は「卒業証明書」に加えて「調査書および成績証明書が発行できない旨の記載がある証明書」（卒業した高校にて発行）を提出してください。</p>

■ 受験票送付について

受験票は令和5（2023）年2月1日（水）に本学より一斉に発送します。

2月6日（月）になっても届かない場合は、2月7日（火）～8（水）に本学までお問い合わせください。

■ 1次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年2月10日（金）

[2] 試験場 3会場から選択可能です。（案内図は25ページ）

大阪会場	名古屋会場	東京会場
関西大学 千里山キャンパス 第1学舎	TKP名古屋駅前 カンファレンスセンター	大手町サンケイプラザ

※試験場は出願時に選択することとし、出願後の会場変更は一切認めません。

[3] 試験内容

時間	教科	科目（出題範囲）	配点
9:00～10:40 (100分)	数 学	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B） ※数学Aは「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」を，数学Bは「数列」「ベクトル」を範囲とする	100点
11:50～13:50 (120分)	理 科	理科（物理「物理基礎，物理」，化学「化学基礎，化学」，生物「生物基礎，生物」の3科目中2科目選択）	200点
14:40～16:00 (80分)	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ）	100点
16:30～17:00 (30分)	小論文		（段階評価）
合計			400点

※1次試験は、アドミッションポリシーに掲げる基礎学力、思考力、応用力等の諸能力を評価するため、記述式で実施します。

※選択科目は出願時に選択することとし、出願後の科目変更は一切認めません。

※選択科目において、平均点に著しく差異が生じた場合には、得点調整を行うことがあります。

※小論文は1次試験の合否判定に使用しません。1次試験合格者を対象に実施する2次試験の合否判定時に使用します。

[4] 合格発表

日時：令和5（2023）年2月17日（金） 13時00分

方法：合格者受験番号、2次試験集会所および時間を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。ホームページの誤操作、読み違いを理由とした2次試験の欠席は一切認めません。

■ 2次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年2月19日（日）

[2] 試験場

本学 本部キャンパス（案内図は25ページ）

[3] 試験内容

面接試験

注意：受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

[4] 選抜基準

1次試験合格者を対象に面接試験を実施します。面接試験では小論文および出願時提出書類も資料として活用し、意欲、資質、表現力等について評価を行います。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年2月22日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に合格通知書および入学に関する手続書類を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。

■ 繰り上げ合格

1次試験合格者発表と同時に繰り上げ合格候補者（補欠）も発表します。繰り上げ合格候補者の受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に文書を送付します。

また、繰り上げ合格候補者を対象に、以下のとおり面接試験を行います。

日時：令和5（2023）年3月2日（木）

場所：本学本部キャンパス

注意：集合時刻、場所は繰り上げ合格者の発表時に通知します。

受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。

集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

なお、正式な合格は下記要領により本学からの合格通知があった時点で確定します。

【要 領】

1. 入学予定者に欠員が生じた場合に限り、順次繰り上げて合格者を決定し、通知します。
※繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。
2. 繰り上げ合格候補者への合格通知は、電話により本学入学の意志確認ができた方について、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に郵送します。
3. 指定期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとします。

■ 同点者の取り扱い

1次試験の総得点と同じである者については、以下の順序で順位付けを行います。

- (1) 英語と数学の合計点数の高い順
- (2) 数学の点数の高い順
- (3) 面接評価の高い順
- (4) 本学の審議による総合的判定

■ 入学手続 詳細は、本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年3月3日（金） 15時00分

一般選抜（大阪府地域枠）

■ 選抜種別 一般選抜

■ 募集人員 2名

■ 入学検定料 60,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和4（2022）年12月12日（月）から令和5（2023）年1月24日（火）まで
※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。
※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

一般選抜（前期）に準じます。

■ 受験票送付

一般選抜（前期）に準じます。

■ 1次試験および2次試験の実施ならびに合格発表

一般選抜（前期）に準じます。

■ 入学手続 詳細は、本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年3月3日（金） 15時00分

■ 入学の確約

当該入学者選抜に合格した受験生は、必ず入学することを条件とします。

■ 修学資金の貸与

当該入学者選抜に合格し入学する者には、大阪府地域医療確保修学資金および本学が独自に設ける修学資金が貸与されます（詳細37ページ）。なお、特別の事情があると認められる時を除き、修学資金の貸与を辞退することはできません。

■ 医師派遣先の決定

大阪府が、各地域枠学生（医師）から定期的な面談等により希望を聴取し、大阪府医療対策協議会での協議に基づき決定します。

一般選抜（後期）

■ 選抜種別 一般選抜

■ 募集人員 15名

■ 入学検定料 60,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和5（2022）年12月12日（月）から令和5（2023）年2月27日（月）まで

※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。

※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

(1) 出願確認票	Web出願システムの登録完了画面から印刷してください。
(2) 調査書	<p>①文部科学省指定の様式により、出身学校長が作成したもので、厳封されたもの。ただし、令和4（2022）年9月1日以降に発行されたものに限りません。</p> <p>②高等学校卒業見込みの者は、出願時点で最新の成績・出欠状況等の記載されたものをご提出ください。</p> <p>③複数の入試種別を併願する場合に、同時に出願登録する場合は1通の提出で出願可能です。ただし、別々に出願登録（追加登録）する場合は登録ごとに1通ご提出ください。</p> <p>【調査書が発行できない場合の取り扱い】</p> <p>④外国において学校教育における12年の課程を修了した者（または見込者）は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」を提出してください。なお、日本の高等学校にも在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑤高等学校卒業程度認定試験合格者または従前の大学入学資格検定試験合格者は「合格成績証明書（見込者は合格見込成績証明書）」を提出してください。合格証明書は不要です。なお、免除科目がある場合は、その科目に関する高等学校等の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑥大学入学者選抜実施要項に基づき、高校卒業後5年以上を経過して「調査書」に指導に関する記録が記載できない場合は、その旨記載がある「調査書」を提出してください。そのような形で「調査書」が提出できない場合は「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。「成績証明書」および「調査書」が発行できない場合は「卒業証明書」に加えて「調査書および成績証明書が発行できない旨の記載がある証明書」（卒業した高校にて発行）を提出してください。</p>

■ 受験票送付

受験票は令和5（2023）年3月2日（木）に本学より一斉に発送します。

3月5日（日）になっても届かない場合は、3月6日（月）～7（火）に本学までお問い合わせください。

■ 1次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年3月10日（金）

[2] 試験場 2会場から選択可能です。（案内図は25ページ）

大阪会場	東京会場
関西大学 千里山キャンパス 第1学舎	大手町サンケイプラザ

※ 試験場は出願時に選択することとし、出願後の会場変更は一切認めません。

[3] 試験内容

時間	教科	科目（出題範囲）	配点
9:00～10:40 (100分)	数 学	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B） ※数学Aは「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」を， 数学Bは「数列」「ベクトル」を範囲とする	100点
11:50～13:50 (120分)	理 科	理科（物理「物理基礎，物理」，化学「化学基礎，化学」，生物 「生物基礎，生物」の3科目中2科目選択）	200点
14:40～16:00 (80分)	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ， コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ）	100点
16:30～17:00 (30分)	小論文		(段階評価)
合計			400点

※ 1次試験は、アドミッションポリシーに掲げる基礎学力、思考力、応用力等の諸能力を評価するため、記述式で実施します。

※ 選択科目は出願時に選択することとし、出願後の科目変更は一切認めません。

※ 選択科目において、平均点に著しく差異が生じた場合には、得点調整を行うことがあります。

※ 小論文は1次試験の合否判定に使用しません。1次試験合格者を対象に実施する2次試験の合否判定時に使用します。

[4] 合格発表

日時：令和5（2023）年3月15日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号、2次試験集合場所および時間を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。ホームページの誤操作、読み違いを理由とした2次試験の欠席は一切認めません。

■ 2次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年3月17日（金）

[2] 試験場

本学 本部キャンパス（案内図は25ページ）

[3] 試験内容

面接試験

注意：受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

[4] 選抜基準

1次試験合格者を対象に面接試験を実施します。面接試験では小論文および出願時提出書類も資料として活用し、意欲、資質、表現力等について評価を行います。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年3月20日（月） 13時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に合格通知書および入学に関する手続書類を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。

■ 繰り上げ合格

2次試験合格者発表と同時に繰り上げ合格候補者（補欠）も発表します。繰り上げ合格候補者の受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に文書を送付します。

【要 領】

1. 入学予定者に欠員が生じた場合に限り、順次繰り上げて合格者を決定し、通知します。
※繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。
2. 繰り上げ合格候補者への合格通知は、電話により本学入学の意志確認ができた方について、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に郵送します。
3. 指定期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとします。

■ 同点者の取り扱い

1次試験の総得点と同じである者については、以下の順序で順位付けを行います。

- (1) 英語と数学の合計点数の高い順
- (2) 数学の点数の高い順
- (3) 面接評価の高い順
- (4) 本学の審議による総合的判定

■ 入学手続 詳細は、本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年3月27日（月） 15時00分

大学入学共通テスト利用選抜

■ 選抜種別 一般選抜

■ 募集人員 10名

■ 入学検定料 32,000円

■ 出願手続

[1] 出願方法

Web出願システムによる出願登録、入学検定料の支払いおよび必要書類の本学への郵送を行うことで出願手続きが完了となります。31ページからの「出願手続きについて」に沿って出願期間中に手続きを完了してください。

[2] 出願期間

令和4（2022）年12月12日（月）から令和5（2023）年1月13日（金）まで

※Web出願登録は締切日18時00分まで、検定料支払いは締切日23時59分まで可能です。

※郵送物は締切日当日消印有効です。

[3] 出願に要する書類

(1) 出願確認票	Web出願システムの登録完了画面から印刷してください。
(2) 調査書	<p>①文部科学省指定の様式により、出身学校長が作成したもので、厳封されたもの。ただし、令和4（2022）年9月1日以降に発行されたものに限りません。</p> <p>②高等学校卒業見込みの者は、出願時点で最新の成績・出欠状況等の記載されたものをご提出ください。</p> <p>③複数の入試種別を併願する場合に、同時に出願登録する場合は1通の提出で出願可能です。ただし、別々に出願登録（追加登録）する場合は登録ごとに1通ご提出ください。</p> <p>【調査書が発行できない場合の取り扱い】</p> <p>④外国において学校教育における12年の課程を修了した者（または見込者）は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」を提出してください。なお、日本の高等学校にも在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑤高等学校卒業程度認定試験合格者または従前の大学入学資格検定試験合格者は「合格成績証明書（見込者は合格見込成績証明書）」を提出してください。合格証明書は不要です。なお、免除科目がある場合は、その科目に関する高等学校等の「成績証明書」も併せて提出してください。</p> <p>⑥大学入学者選抜実施要項に基づき、高校卒業後5年以上を経過して「調査書」に指導に関する記録が記載できない場合は、その旨記載がある「調査書」を提出してください。そのような形で「調査書」が提出できない場合は「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。「成績証明書」および「調査書」が発行できない場合は「卒業証明書」に加えて「調査書および成績証明書が発行できない旨の記載がある証明書」（卒業した高校にて発行）を提出してください。</p>

■ 受験票送付

受験票は令和5（2023）年1月25日（水）に本学より一斉に発送します。

1月30日（月）になっても届かない場合は、1月31日（火）～2月1日（水）に本学までお問い合わせください。

■ 1次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年1月14日（土）・15日（日）

[2] 試験場

大学入学共通テスト受験地

[3] 試験内容

大学入学共通テスト

教科	科目（出題範囲）	配点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	100点
数学	「数学Ⅰ・数学A」、 「数学Ⅱ・数学B」 2科目必須	200点 （各100点）
理科	「物理」、 「化学」、 「生物」 の3科目の中から2科目選択	200点 （各100点）
外国語	「英語」	200点
配点合計		700点

※ 「英語」については、大学入学共通テストのリーディングが100点満点、リスニングが100点満点のため、リーディングを160点、リスニングを40点に換算します。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年2月22日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号、2次試験集合場所および時間を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。ホームページの誤操作、読み違いを理由とした2次試験の欠席は一切認めません。

■ 2次試験

[1] 試験日

令和5（2023）年2月28日（火）

[2] 試験場

本学 本部キャンパス（案内図は25ページ）

[3] 試験内容

小論文・面接試験

注意：受験票および筆記用具を必ず持参してください。当日の欠席者は棄権したものとみなします。集合時刻から10分以上遅刻したときは入室を認めません。

[4] 選抜基準

1次試験合格者を対象に小論文・面接試験を実施します。面接試験では小論文および出願時提出書類も資料として活用し、意欲、資質、表現力等について評価を行います。

[5] 合格発表

日時：令和5（2023）年3月1日（水） 13時00分

方法：合格者受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に合格通知書および入学に関する手続書類を送付します。

注意：電話や郵便などによる合否の問い合わせには一切応じません。

■ 繰り上げ合格

2次試験合格者発表と同時に繰り上げ合格候補者（補欠）も発表します。繰り上げ合格候補者の発表は受験番号を本学本部キャンパス内掲示板（総合研究棟1階）および本学受験生サイトに掲示するとともに、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に文書を送付します。

なお、正式な合格は下記要領により本学からの合格通知があった時点で確定します。繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。

【要 領】

1. 入学予定者に欠員が生じた場合に限り、順次繰り上げて合格者を決定し、通知します。
2. 繰り上げ合格候補者への合格通知は、電話により本学入学の意志確認ができた方について、緊急連絡先に記載された住所で受験者本人宛に郵送します。
3. 指定期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとなります。

■ 入学手続

詳細は、本要項33ページを確認の上、下記期限までに入学手続を完了してください。

期限：令和5（2023）年3月10日（金） 15時00分

一般選抜 2次試験について

本学では、アドミッションポリシーに沿って受験生の医学生および医師としての資質を評価するため、以下のように2次試験を実施します。

1. 小論文

- 一般選抜（前期・後期・大阪府地域枠[※]）は1次試験日に、共通テスト利用入試は2次試験日当日に実施します。（文字数目安：400字程度）
- テーマ（課題）は、幅広い分野から出題されます。専門知識を問うものではありません。
- 今まで培ってきた知識をもとに、自身の考えや意見を、論理的かつ読み手にわかりやすく書いてください。
- 面接時の資料として、記載内容について面接評価者から質問をします。

2. 面接

- 小論文および出願時提出書類を主な資料として、個人面接を複数回実施し、段階評価を行います。
- 面接のテクニックを問うものではありません。
- 医学を学ぶ動機や熱意があるか、課題に対して論理的に考える力をもっているか、柔軟なコミュニケーションをとることができるか等、医学生および医師としての資質を総合的に評価します。
- 評価が著しく低い場合、1次試験の結果に関わらず不合格になることがあります。

※一般選抜（大阪府地域枠）は認可申請中

試験場案内図

<注意事項> 試験場への車の乗り入れは禁止します。必ず公共交通機関をご利用ください。
 また、試験会場周辺における送迎は、周辺住民や施設に多大な迷惑がかかるだけでなく、
 交通の妨げともなりますのでご遠慮ください。

■ 一般選抜 1 次試験

1. 大阪会場 関西大学 千里山キャンパス第1学舎（5号館、2号館）

住所：大阪府吹田市山手町3-3-35

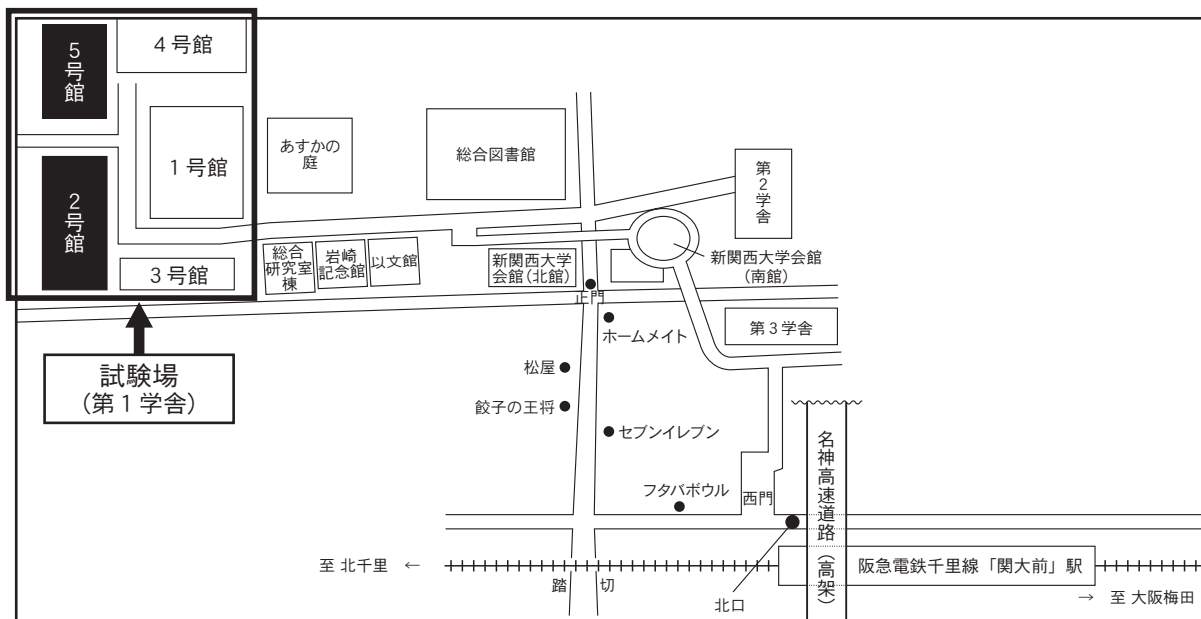
阪急電鉄千里線 関大前駅北口より徒歩15分

【西門から】 駅北口を出て西門を通過後、直進。突き当たり（第3学舎建物）を左折。

歩行者用デッキを道なりに進み、新関西大学会館（南館）を通過した後、キャンパス内道路に合流するので、更に直進。

【正門から】 駅北口を出て正門までは一般道路、正門を通過後、新関西大学会館（北館）を左折し直進。

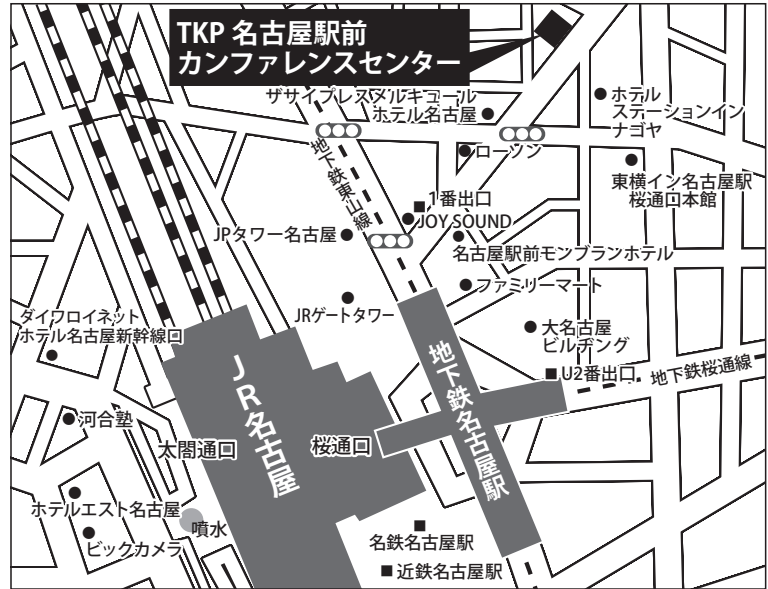
試験場から実際の試験室までの移動時間も考慮に入れ、時間に余裕を持って来場ください。



2. 名古屋会場 **TKP名古屋駅前カンファレンスセンター** (前期のみ)

住所：愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル

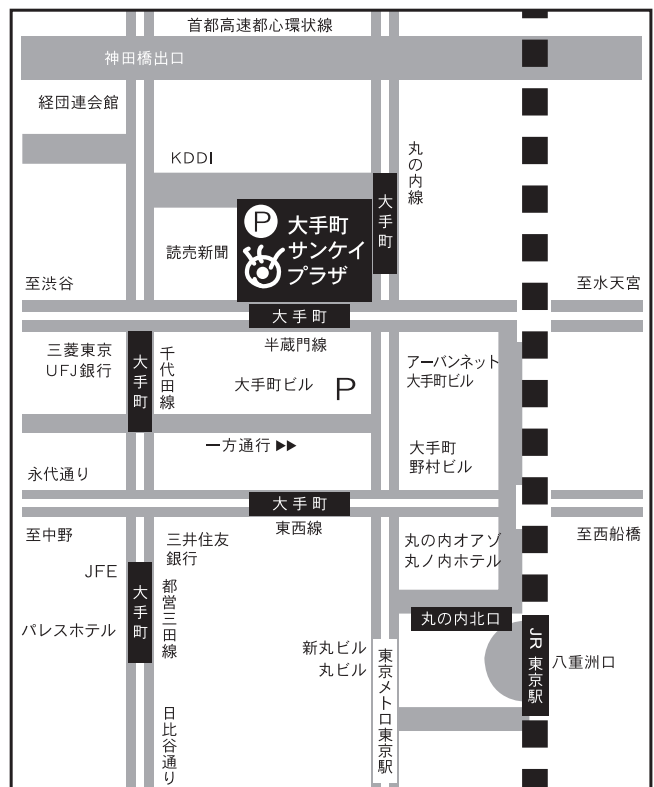
- J R名古屋駅 桜通口より徒歩7分
- 名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅より徒歩8分
- 名古屋市営桜通線 名古屋駅 1出口より徒歩3分
- 名古屋市営東山線 名古屋駅 1出口より徒歩3分



3. 東京会場 **大手町サンケイプラザ**

住所：東京都千代田区大手町1-7-2

- J R東京駅 丸の内北口より徒歩7分
- 地下鉄 丸の内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線
- 大手町駅 A4・E1出口より直結



■ 各選抜 2次試験

大阪医科薬科大学 本部キャンパス

住所：高槻市大学町2-7

JR京都線 高槻駅 南口より徒歩8分

阪急京都線 高槻市駅 1番出口より徒歩3分



受験者心得

1. 一般選抜（前期および後期）の1次試験場の開場は午前8時です。
2. 試験室への入室は係員の指示に従ってください。
3. 受験者は午前8時40分には手洗い等の用事を済ませて指定された席につき、待機してください。
4. 受験票は必ず持参してください。受験票がない者は受験できませんので、万一忘れてたり紛失したりしたときは総合案内に申し出て再交付を受けてください。
5. 試験開始後30分以上（2次試験においては試験開始後10分以上）遅刻したときは入室を認めないので注意してください。
6. 試験時間中のトイレおよび体調不良以外の理由による途中退室は一切認めません。
7. 受験者は試験場以外の場所にみだりに立ち入らないでください。
8. 他の受験者の迷惑となるような行為を禁止します。
9. 試験場の喫煙指定場所以外での喫煙は禁止します。（試験場によっては、喫煙場所が存在しないことがあります）
10. 試験場では監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は不正行為となります。
11. 試験場への車の乗り入れは禁止します。また、試験会場周辺における送迎も交通の妨げとなりますのでご遠慮ください。
12. 昼食は各自持参し、食事は指定された席で行ってください。
13. 携帯電話、スマートフォン、携帯音楽プレーヤー、腕時計型端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除した上で電源を切っておいてください。また、試験時間中にこれらを身に付けたり手に持っていた場合は不正行為となりますので、必ずカバン等に入れてください。
14. 試験室には時計が設置されていませんので、必要であれば各自で時計を用意してください。
15. 試験時間中の所持品については下記（1）～（4）に従ってください。
 - （1）受験票は常に携帯し、試験時間中は必ず机の上に置いてください。
 - （2）受験票の他、試験時間中に机の上に置けるものは、鉛筆およびシャープペンシル（黒）、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型、ナイフ類を除く）、時計（辞書や電卓等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別困難なもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、眼鏡、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したものに限る）です。
 - （3）状況により使用が許可されるものがありますので、監督者に申し出てください。
 - （4）使用してはいけないものはカバン等に入れ、必ず机の下に置いてください。キャリーバッグ等大型のものについては監督者に申し出て置き場所の指示を仰いでください。
16. 本学から受験者への筆記用具等物品の貸し出しは、理由の如何を問わず、一切行いません。
17. 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示します。また、受験した全ての成績が無効となります。不正行為の悪質性によっては、警察に被害届を提出することがあります。不正行為の詳細は次ページを参照してください。
18. 入学試験当日、試験会場付近で電報、電話などによる試験結果連絡の受付をする者がおり、毎年トラブルが発生していますので十分注意してください。また、このことについて本学は一切の責任を負いません。特に学科試験当日に会場の外で受験者を呼び込んで試験結果連絡の受付をする者がいましたが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。
19. 入試に関する問い合わせは、本学 学務部 入試・広報課（072-684-7117 直）にしてください。関西大学、TKPおよび大手町サンケイプラザへの本学入試に関する問い合わせはしないでください。

■学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。

不正行為について

以下の不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示します。また、受験した全ての成績が無効となります。不正行為の悪質性によっては、警察に被害届を提出することがあります。

1. カンニングをすること。また、他の受験者のカンニングの手助けをすること。
2. 試験開始の合図の前に、問題冊子を開くこと。
3. 試験終了の合図の後に、解答を続けること。
4. 試験時間中および面接機中に、携帯電話、スマートフォン、携帯音楽プレーヤー、腕時計型端末等の電子機器類を身に付けていること。
5. 試験時間中に使用が認められているもの以外を机の上に置いたり、身に付けたりしていること。
6. 試験会場において、故意に他の受験者の迷惑となる行為をすること。
7. その他不正が疑われる行為を行い、監督者や面接委員から注意を受けたにも関わらず、同様の行為を続けること。

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

※下記対応は入試要項発行時点のものです。最新の情報は本学受験生サイトにてお知らせしますので必ずご確認ください。

■ 受験に際するお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受験生は「受験者心得」の記載事項に加えて以下の対応を徹底してください。

1. 発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
2. 新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。下記「受験機会の確保措置について」を参照の上、手続きを行ってください。濃厚接触者の指定を受けた方のうち、発熱・咳等の症状がない方は特定の条件のもと受験が可能となることがありますので、必ず事前に本学までご相談ください。
3. 発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では、本人確認のために係員が指示する場合および昼食時を除き、必ず鼻と口を覆う形でマスクを着用してください。何らかの事情でマスクを着用できない場合は、本要項38ページに記載の方法により、出願前にあらかじめ本学に事前相談を行ってください。
また、休憩時間や昼食時も他の受験者との接触、会話を控えてください。
4. 試験場で発熱・咳等の症状が出た場合は、試験監督者に速やかに申し出てください。症状に応じて別室等をご案内します。
5. 試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
6. 試験当日は受験者の密集を避けるため、係員が入退室のタイミング等について指示を行うことがありますので、必ず係員の指示に従うようにしてください。
7. 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけた上で試験に臨んでください。
8. 試験実施後に、万が一受験者および関係者から新型コロナウイルス感染者が確認された場合は、保健所等の要請に基づいて受験者情報を開示する可能性がありますのでご了承ください。

■ 受験機会の確保措置

新型コロナウイルス感染症等に罹患し、受験ができなくなった入学志願者については、受験機会確保の観点から以下のとおり特例措置を行います。

○一般選抜における対応

一般選抜（前期）もしくは一般選抜（大阪府地域枠）、あるいはその両方に出願し、新型コロナウイルス感染症等への罹患を理由に1次試験を受験できなかった者については、追加の入学検定料を徴収することなく、一般選抜（後期）への振替を行います。

ただし、一般選抜（大阪府地域枠）に出願した者が、振替後の一般選抜（後期）において合格者となった場合でも、地域枠の合格者とはなりません。

なお、一般選抜（後期）への振替による受験を希望しない者については、入学検定料の返還を行います。

一般選抜（後期）に出願し、新型コロナウイルス感染症等への罹患を理由に受験ができなかった者については、入学検定料の返還を行います。

上記の特例措置の対象者であり、振替あるいは入学検定料の返還を希望される方は、1次試験当日17時までに本学 入試・広報課まで電話にて連絡した上で、指定の期日までに以下の書類を郵送してください。

(1) 本学所定の「新型コロナウイルス感染症に係る特例措置申請書」

(2) 医師による診断書

申請期限：一般選抜（前期および大阪府地域枠）…令和5（2023）年2月27日（月）まで

一般選抜（後期）…令和5（2023）年3月24日（金）まで

※各一般選抜の1次試験合格者で、2次試験受験に際し新型コロナウイルス感染症等に罹患し、受験ができなくなった場合は、2次試験日の当日17時までにお電話にてご一報ください。面接の実施方法について、別日程・オンラインを含め対応を協議します。

■ 書類送付先・問い合わせ先

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7 大阪医科薬科大学 学務部 入試・広報課

TEL：072-684-7117（直通）

出願手続きについて

出願手続きは、「1.Web出願システムでの出願登録・入学検定料の支払い」「2. 必要書類の郵送」を行うことにより完了します。以下の手順に沿って、各入試種別のページに記載の締切日までに出願手続きを完了してください。

◇注意事項

- ・出願登録データや出願書類に不備がある場合は、受理いたしません。
- ・出願登録データや出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- ・提出された出願書類および既納の入学検定料は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- ・身体に障がい等があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする方は、本要項38ページに記載の方法により、出願前にあらかじめ本学に事前相談を行ってください。
- ・登録方法や操作方法のご不明点は、インターネット出願サポートセンター（0120-752-257）までお問い合わせください。（出願受付期間中の平日9時～20時まで）

1. Web出願システムでの出願登録・入学検定料の支払い

[1] 事前準備

- ①インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、タブレット等
OSやブラウザについては、最新の状態にアップデートしておいてください。
- ②A4サイズの印刷が可能なプリンター
「出願確認票」や「宛名ラベル」の印刷に必要です。
学校のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービス等を利用しても構いません。
- ③郵送書類
「調査書」等、発行に時間を要するものがありますので、早めにご準備ください。
入試種別によって必要な書類が異なりますので、各入試種別のページをご確認ください。
- ④顔写真データ
Web出願システムに顔写真データを登録します。スマートフォンやデジタルカメラ、あるいは証明写真機や証明写真サービス等を利用して、正面上半身を撮影してください。写真データは入学後の学生証にも使用しますので、制服を着た写真は使用できません。また、プリント等された写真を撮影したデータの登録はご遠慮ください。
- ⑤角形2号封筒（寸法：240mm×332mm）
出願に必要な書類を郵送するために使用します。

[2] Web出願システムのサイトにアクセス

大阪医科薬科大学の公式サイトから受験生サイトにアクセスし、「Web出願システム」のバナー（リンク）をクリックしてください。

[3] 入試情報・志願者情報の入力

画面の案内に従って、出願する学部学科、入試種別、選択科目、試験場等の入試情報と、氏名、生年月日等の志願者情報を入力してください。

[4] アンケートの入力（任意）

簡単なアンケートにご協力（任意）をお願いします。

入力しない場合はそのまま次へボタンを押して、出願登録を進めることができます。

[5] 入学検定料等の支払い

支払い方法は、以下の方法が選択できます。

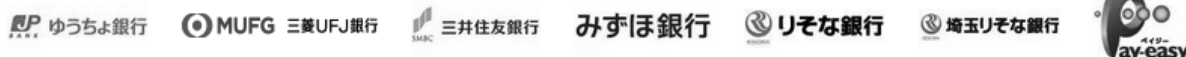
①クレジットカード（一括払いのみ）



②コンビニエンスストア（現金のみ 上限30万円）



③金融機関ATM



他、Pay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。

④ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。

ネットバンキングによるお支払いは、出願登録完了時に表示されるボタン（検定料のお支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。

お支払い金額は、入学検定料、受験票送付料（323円/入試種別毎）、払込手数料1,330円（出願登録毎）の合計です。画面の案内に従い、登録後48時間以内（出願期間最終日は23時59分まで）にお支払いください。

[6] 顔写真データの登録

入学検定料支払い後、出願登録完了画面から写真データを登録してください。

[7] 出願書類の印刷

出願登録完了画面から「宛名ラベル」「出願確認票」をダウンロードして印刷してください。

2. 必要書類の郵送

角形2号封筒に宛名ラベルをしっかりと貼り付け、必ず郵便局の窓口から書留速達便で郵送してください。封筒には、各入試種別ページに記載の出願に要する書類を漏れなく封入してください。

「至誠仁術」入試 （専願制）	「至誠仁術」入試 （併願制）	一般選抜 （前期・大阪府地域枠）	一般選抜 （後期）	大学入学共通 テスト利用選抜
<ul style="list-style-type: none"> 出願確認票 調査書 志望理由書 活動報告書 志願者評価書 （2通） 	<ul style="list-style-type: none"> 出願確認票 調査書 活動報告書 志願者評価書 （2通） 	<ul style="list-style-type: none"> 出願確認票 調査書 	<ul style="list-style-type: none"> 出願確認票 調査書 	<ul style="list-style-type: none"> 出願確認票 調査書

※複数の入試種別を同時に出願登録した場合、調査書は合わせて1通のみで出願できます。

【出願書類送付先】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学 学務部 入試・広報課

※出願書類の本学窓口への持参による提出は一切受け付けません。

入学手続

本学指定の期日までに、本要項35ページに記載の第1期納入金を納付することで完了します。指定の期日までに入学手続を完了しない場合や、連絡なく手続未了の場合は合格を取り消すものとします。

なお、入学予定者には以下の書類を送付しますので、送付物に記載の提出期限までに提出してください。

提出書類	留意事項・その他
誓約書・保証書	連帯保証人は、両親又はこれに代わる成年に達した親族とし、学籍簿台帳の連帯保証人と同一の方 学生・連帯保証人氏名は、それぞれが自署し認印を捺印（シヤチハタ不可、同一印不可）
学籍簿台帳	学籍簿作成の元となる資料
4種感染症（麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘）記録 証明書	抗体検査と予防接種の実施※
保健調査票	大学生活における健康管理の資料
個人情報保護に関する法律に係る「同意書」および「誓約書」	自署、押印が必要

この他、各入学者選抜固有の書類提出が必要となる場合があります。

※入学決定時から6ヵ月以内に実施した検査結果が必要です。未提出の場合、病院実習に出席できません。基準を満たさない方は感染予防のため、入学時までにワクチン接種を済ませる必要があります。

なお、必要な抗体の判定基準は次ページ表のとおりです。アレルギー等でワクチン接種を受けられない場合はその旨記載した診断書で接種に替えることができます。

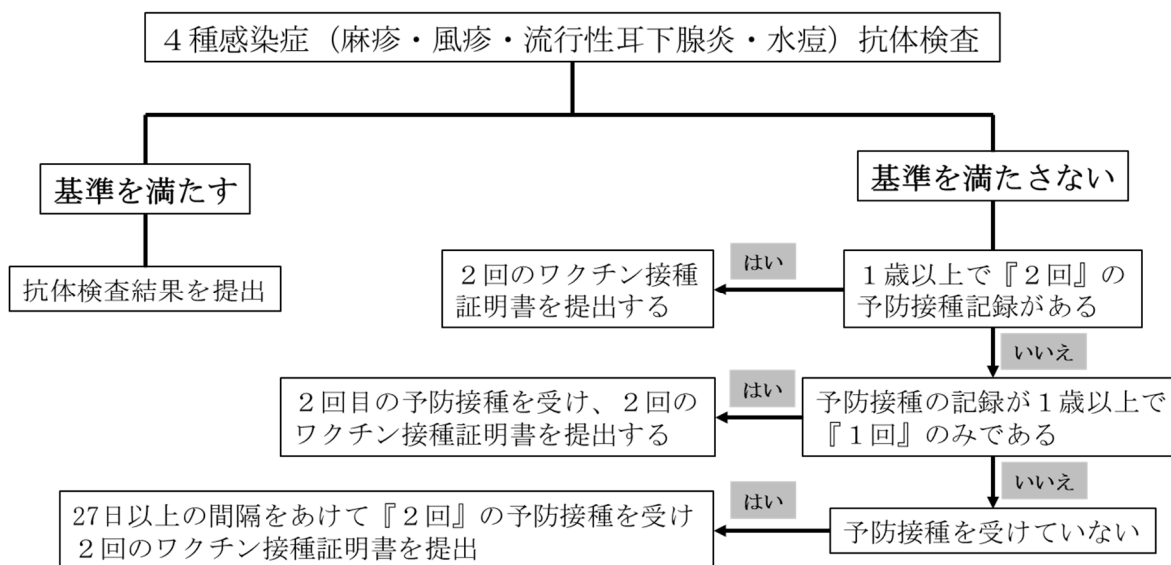
(検査項目等を次ページに掲載)

◇ウイルス性疾患名および推奨検査方法・陽性基準

感染症名	推奨 検査方法	基準を満たす
麻疹	EIA法 (IgG)	EIA法 (IgG) : 16.0以上
風疹	EIA法 (IgG)	EIA法 (IgG) : 8.0以上
流行性耳下腺炎	EIA法 (IgG)	EIA法 (IgG) : 4.0以上
水痘	EIA法 (IgG)	EIA法 (IgG) : 4.0以上

参照：日本環境感染学会「医療関係者のためのワクチンガイドライン第3版」

下記のフローチャートに従い、対応をしてください。



納入金・その他

■ 納入金

項目	初年度納入金		2年次以降納入金（年額）
	前期（入学時）	後期（9月30日）	
入 学 金	1,000,000		
授 業 料	940,000	940,000	1,880,000
実 習 料	172,500	172,500	345,000
施 設 拡 充 費	630,000	630,000	1,260,000
教 育 充 実 費	750,000	750,000	1,000,000
納 期 別 計	3,492,500	2,492,500	
年度別納入金	5,985,000		4,485,000
6 年 間 総 計	28,410,000		

※上記納入金以外に、入学時時にPA会（保護者会）会費（年額100,000円）のうち第1期分50,000円および学友会入会金5,000円、学友会会費（年会費）10,000円をそれぞれ委託徴収します。

■ 学費減免制度

「至誠仁術」入試（専願制）の入学時に対し、6年間の実習料、施設拡充費、教育充実費の半額を減免します。なお、納期は他の入試種別の入学時と同様です。

	初年度（年額）		2年次以降（年額）	
	（減免前）	（減免後）	（減免前）	（減免後）
実 習 費	345,000	172,500	345,000	172,500
施 設 拡 充 費	1,260,000	630,000	1,260,000	630,000
教 育 充 実 費	1,500,000	750,000	1,000,000	500,000
6 年 間 総 計	28,410,000	20,345,000		

※退学又は除籍となった場合や、最短修業年限（6年）で卒業できない場合等、減免が停止されることがあります。

■ 任意の寄付

入学後、「募集趣意書」により任意の寄付金をお願いします。

※入学前の寄付金募集は行っていません。

■ 既納入金の返還

「至誠仁術」入試（併願制）、一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜における入学時完了者で、令和5（2023）年3月31日（金）17時00分までに本学所定の書面により入学辞退を申し出た場合、入学金以外の納入金を返還します。

なお、一旦納入された入学時金の返還時期については4月中旬以降となりますので予めご了承ください。また、個別の事情による返還時期の変更等申し出には一切応じられませんのでご注意ください。

■ 奨学金制度

本学では、学業・人物ならびに経済的事情等を考慮して、選考のうえ貸与する貸与奨学金制度（年額およそ170万円、無利子）があります。

上記の他、仁泉会（本学同窓会）奨学金、鉤奨学金、日本学生支援機構奨学金、その他の奨学金貸与制度もあります。

詳細については、入学後の説明会にてご案内いたします。

■ 特別奨学ローン制度・学費分納制度

【特別奨学ローン制度】

本学に入学した者および在学生の保護者に対して、本学と協定を結んだ銀行（三井住友銀行 高槻支店）による本学納入金を使途とする特別奨学ローン制度があります。融資を希望される方は、融資が実行されるまで相当期間（原則として申し込みから2週間以上）が必要であるため、できるだけ早く銀行に相談され、お申し込みください。

【学費分納制度】

ローン会社（株式会社オリエントコーポレーション）と本学との提携による学費分納制度があります。なお、ご利用にあたってはローン会社所定の分割払手数料が別途必要となります。利用可能なプラン等詳細については事前に必ず、ローン会社まで直接お問い合わせください。

■ 高等教育の修学支援新制度

本学は高等教育の修学支援新制度の対象校です。本制度を利用される方（日本学生支援機構による「奨学生採用候補者決定通知書（給付奨学金）」をお持ちの方）は、所定の手続きにより授業料等の納付金の納入を入学後まで猶予され、入学後に減免区分に応じた金額を納付いただくこととなります。

本制度を利用予定の方は、合格発表後速やかにお電話にてご一報ください。なお、入学金については所定の入学手続き締切日までに納入いただく必要がありますのでご注意ください。

大阪府地域医療確保修学資金貸与制度（地域枠）について

将来、大阪府内で地域医療に従事する意志のある方に、修学資金を貸与する制度です。一般選抜（大阪府地域枠）において合格された方を対象に、大阪府と本学から修学資金を貸与し、一定の条件を満たした場合には返還を免除します。

●貸与期間

大学に入学した月から大学を卒業する月までの72月間

●貸与金額 ※口座振込により貸与

大阪府による貸与 月額10万円（年額120万円）

本学による貸与 年額200万円

●利息

年率10%（資金を貸与した日の翌日から貸与期間が終了する日までの間、利息が加算されます）

●返還免除条件

次の1から5までを満たした場合、返還が免除されます。

1. 大学卒業後、1年6か月以内に医師免許を取得すること。（医師国家試験の受験機会は2回）
2. 大学在籍中、キャリア形成卒前支援プランに参加すること。
3. 大学卒業後、キャリア形成プログラム（※1）の対象となること。
4. 大学卒業後、引き続き9年間以上（初期臨床研修を含む）、大阪府が指定する医療機関に勤務し、うち初期臨床研修期間を除く4年間以上は、大阪府が指定する「医師の確保を特に図るべき区域（※2）」に所在する医療機関に勤務すること。
5. 初期臨床研修修了から5年間以上は、指定診療業務（※3）（初期臨床研修修了までに府が指定する診療業務）に従事すること。

※1 医師が不足している地域における医師の確保と、医師の能力の開発・向上の両立しつつ、出産、育児等のライフイベントや、海外留学等のキャリア形成上の希望に配慮して地域枠の医師毎に策定するキャリアプログラム

※2 大阪府医師確保計画（2020.3策定）で医師確保が必要とした2次医療圏等

※3 次の（1）から（4）までのいずれかの診療業務

- （1）総合周産期母子医療センターに指定された医療機関又は地域周産期母子医療センターに認定された医療機関における産婦人（産）科及び小児（新生児）科における診療業務
- （2）小児中核病院に指定された医療機関における小児（新生児）科又は小児地域医療センターに指定された医療機関における小児科における診療業務（ただし、少なくとも3年間は小児地域医療センターにおいて指定診療業務に従事すること。）
- （3）救命救急センターにおける診療業務
- （4）大阪府医師確保計画で定める総合的な診療能力を有するために必要な診療業務（ただし、少なくとも3年間は総合診療専門医として指定診療業務に従事すること。）

※指定診療業務となる診療科（業務）や医療機関は、今後の医療環境の変化で変更する場合があります。

●修学資金貸与制度に関する問い合わせ先

【大阪府による貸与について】

大阪府 健康医療部 保健医療室 医療対策課 医療人材確保グループ

電話：06-6944-6692（ダイヤルイン） FAX：06-6944-6691

電子メール：iryotaisaku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

【本学による貸与について】

大阪医科薬科大学 学務部 入試・広報課

電話：072-684-7117（直通）

障がい等により受験上・修学上の配慮を 必要とする場合の事前相談について

本学の入学試験において、障がい等により受験・修学に際して特別な配慮を希望する方は、以下の手順により申請をしてください。申請書類に基づいて措置内容を決定し、その結果を通知します。必ずしも希望する内容に対応できるとは限りませんので予めご了承ください。

なお、この事前相談は、障がいの種類・程度によって受験上および修学上の困難や危険が伴うこともあるということを事前に確認した上で出願して頂くのが主な目的であり、障がいのある志願者の受験および修学を制限することが目的ではありません。

■ 申請方法

以下の①～③の申請書類を郵送にて提出してください。

なお、封筒の表面に必ず「入学試験 受験上の配慮申請書 在中」と記載してください。

①受験上・修学上の配慮申請書（本学受験生サイトからダウンロード可能）

※所定用紙に記入しきれない場合は別紙（様式自由）に記入したものを添付してください。

②医師の診断書 又は 身体障害者手帳の写し

※医師の診断書は、本申請に必要な内容が記載されていれば写しでも構いません。

③大学入試センターから通知される「受験上の配慮事項審査結果通知書」又は「受験上の配慮事項決定通知書」の写し（該当者のみ）

大学入試センターに受験上の配慮を申請された方は必ず添付してください。

事前相談申請時点で大学入試センターから通知が届いていない場合は、届き次第お送りください。

【申請書類送付先】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

大阪医科薬科大学 学務部 入試・広報課

TEL：072-684-7117（直通）

■ 提出期限

「至誠仁術」入試（専願制） 令和4（2022）年9月21日（水）（必着）

「至誠仁術」入試（併願制） 令和4（2022）年11月2日（水）（必着）

上記以外の入試 令和4（2022）年12月2日（金）（必着）

■ 留意事項

1. 申請内容や試験の実施形態によっては、申請通りの配慮を行えない場合があります。
2. 申請に基づき配慮内容を決定しますが、入学試験の実施にあたり特段の対応が必要な場合等において、申請内容以外の配慮の決定や受験地の指定を行うことがあります。
3. 当該申請期限後に疾病や事故等で特別な配慮を必要とする事由が生じた場合は、すみやかに上記問い合わせ先までご相談ください。

医学部入学試験（1次試験）成績開示申請について

受験者本人の申請により、医学部入学試験のうち一般選抜（前期）、一般選抜（大阪府地域枠）および一般選抜（後期）について、1次試験の総得点を開示します。開示を希望する方は下記要項により申請手続をしてください。

記

1. 申請できる人

令和5（2023）年度大阪医科薬科大学医学部入学試験のうち、以下の入学試験1次試験の受験者。

- ・一般選抜（前期）
- ・一般選抜（大阪府地域枠）
- ・一般選抜（後期）

2. 申請受付期間

令和5（2023）年5月1日（月）～令和5（2022）年5月31日（水）

※申請受付期間内の消印があるものは有効とします。

※必ず受付期間内に送付してください。受付期間外に送付されても一切受理できません。

3. 申請方法

下記（1）～（3）の書類をととのえ、本学へ郵送にて送付してください。

- （1）本学所定の「成績開示申請書（様式1）」（必要事項が記入されたもの）
- （2）返信用封筒（404円分切手を貼付・封筒サイズは長形3号）
- （3）当該年度の受験票（成績開示を希望する入試種別毎に必要）

なお、（1）の申請書（様式1）については本学受験生サイトからダウンロードが可能です。

受験票を紛失・破損した場合は、代わりに受験者本人の氏名・生年月日が確認できる書類等のコピーを同封してください。

4. 交付方法

申請を受付後、同封された返信用封筒を使用し、簡易書留郵便にて送付します。

なお、発送にかかる学内手続等に2週間程度を要しますので予めご了承ください。

5. 注意事項

①必ず郵送してください。窓口では受け付けません。

②返信用封筒は、受験者本人の住所・氏名を明記し、404円分の切手を正しく貼付した長形3号封筒を必ず同封してください。特に、切手と切手を一部重ねて複数枚貼り付けると郵送手続ができませんので、切手を複数枚貼付する際はご注意ください。

③送付先・問い合わせ先

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

大阪医科薬科大学 学務部 入試・広報課

※封筒の表に「医学部 入試成績開示申請書 在中」と朱書してください。

TEL：072-684-7117（直通） FAX：072-684-6454（直通）

以上

大阪医科薬科大学

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

入試に関する問い合わせ先

学務部 入試・広報課

TEL (072) 684-7117 (直)

FAX (072) 684-6454 (直)

URL <https://www.ompu.ac.jp>

